

# 西日本ネットワーク

中国・四国・九州・沖縄

JAPAN METAL BULLETIN  
Local Network

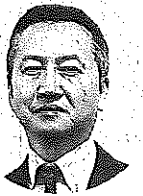
福  
〒8  
福  
TE

## 仮設ガードレール採用

### 広島熊野道路に320メートル

#### 豊和スチール

重仮設資材リース・販売・工事業の豊和スチール(本社大阪府西区宮ノ腰孝雄社長)は、リース取扱製品の仮設ガードレール「H S I G U A R D」が、広島県の広島熊野道路で320メートル採用された。2020年12月上旬から稼働している。同社広島支店(東広島市)が担当しており、12月5日夜間に設置後、約半年間稼働する予定。車路の整流化に貢献している。広島熊



#### 四国経済産業

た。加えて、コロナ時代を見据えた事業再構築支援にも取り組んでいきま

今後も新型コロナウイルスの感染拡大によって激変する

野道路は、広島市安芸区と安芸郡熊野町間の

沿内陸部を結ぶバイパス道路。同日から通

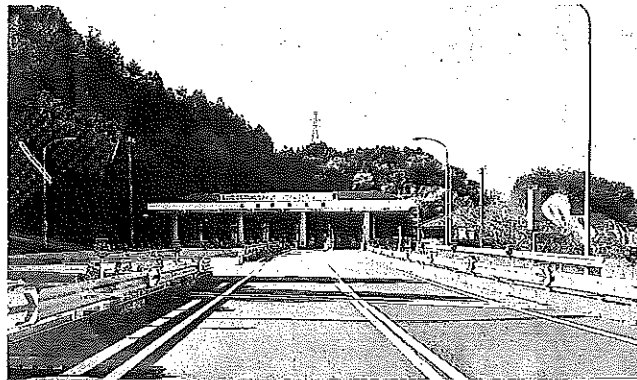
3つ目は、少子高齢化が他地域以上に進展している中で、管内自治体との支援ネットワークを構築し、グリーン成長も合わせて持続可能な経済活動

連携しながら、3つの柱の取り組みを着実に推進していく所存ですので、本年も一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

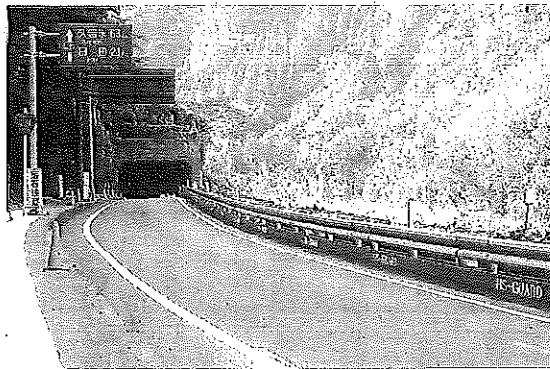
## 高知で初出荷セレモニー

### 技研製作所、120人参加

建設機械・技術開発の技研製作所(本社高知市、森部慎之助社長)は5日、高知本社で「2021年初出荷セレモニー」を開いた。社員ら120人が参加し、工事の安全を祈念



採用されている広島熊野道路と赤岩地区災害復旧工事でも採用



づく原理原則、仕事の在り方などの基本を大切に、さらなる発展に向け、新しいものを次々と積み上げ、大きく成長する会社にしていく」とあいさつ。

技研グループでは、海外売上比率70%の実現を目指し、海外事業の強化を進める。森部社長は2020年を振り返り、「昨年はオラン

19・2%まで高まる見通しだ。

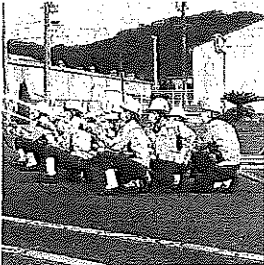
本年初出荷の圧入機は、U形鋼矢板400

幅専用圧入機2台と、U形鋼矢板400幅・硬質地盤対応圧入機2台(複合式、硬

質仕様各1台)。埼玉県、愛知県、大阪府、福岡県の企業に向け、それぞれ出荷した。



甲斐所長(右)が永年勤続者を表彰



放水演習の様子

柔軟な体制を作り上げ、下松事業所の安定操業に貢献していかなければならない。任務の重要性を認識

生産  
イドプレス  
機  
(帝、三方締)

